



バンコク便り



1. はじめに

6月もバンコクの厳格最高管理区域（ダークレッドゾーン）指定は継続され、自粛生活は3ヶ月を越えました。行動制限などの規制は21日より一旦緩和されましたが、変異株の感染拡大を受けて、わずか一週間後の28日からは再び規制強化されました。

一方で、7月1日より、プーケットではワクチン接種済みの外国人旅行者について、検疫隔離なしでの受け入れが試験的に再開されます。受入対象国や行動範囲など一定の制限はありますが、国内の感染状況をみながら、バンコク含むその他の観光地でも順次再開される予定で、早期の往来正常化に向けた期待が高まっています。

2. 当地ビジネス情報

（東根さくらんぼプロモーション2021開催！）

6月26日～27日の2日間で、7年連続7回目の東根さくらんぼプロモーションがバンコクにあるDON DON DONKI トンロー店で開催されました。今年は霜被害の影響などから全般的に不作で、開催自体が危ぶまれましたが、東根市をはじめとする関係者の熱意により、素晴らしい取り組みを継続することができました。昨年と同様に新型コロナウイルスの影響で試食販売が制限される中で、店頭に並べられた真っ赤に色づいたさくらんぼは、多くの買い物客の目を引いていました。

また、店頭での販売に加え、連携する商社の協力によりバンコクにある高級日本食店でも取り扱われ、タイ人富裕層へのアピールにも繋がっています。確かな品質とこれまでの取り組みが評価されており、タイでの認知度がより高まることが期待されます。



DON DON DONKI・販売ブース



店頭プロモーションの様子



3. 現地トピックス

（ワクチン接種はいつ・・・）

6月7日より新型コロナワクチンの大規模接種が始まりました。日本人が多く住む自宅近くの百貨店内にも接種会場が設けられ、一部の日本人から接種したとの話が聞こえてくるなど、ワクチンとの距離が近づいてきました。しかし供給不足による予約取消や延期の措置が取られるなど、普及には時間がかかりそうです。10月以降は米モデルナ製ワクチンがタイでも2回3,800パーツで接種可能となり、周囲でも多くの方が予約申込したようです。また日本政府も海外在留日本人の希望者を対象に8月より一時帰国しての接種を予定していますが、現在の接種見込みや、渡航・滞在費などを考えると、タイから利用する方は少ないと思われます。



一時閉鎖中のワクチン接種会場

【本件に関する連絡先】 営業推進部 地方創生室 石井・軽部・高橋・榎 023-626-9050

【作成協力】 カシコン銀行日系金融法人チーム（在バンコク）